

## 第9回 地域包括ケアシステム推進研修会

失語症を患い、言語聴覚士になって失語症者の良き支援者として地域で活躍する平澤哲哉先生 !!  
言葉のハンデに伴う孤立から失語症者を救済し、戸惑いと支援に苦しむ家族支援の実際を指導 !!

平澤哲哉先生による感動の講演!!  
失語症者、言語聴覚士になるの著者!



平澤 哲哉氏

# 失語症者の正しい理解と 最良の支援者になるために

◎生活期でも長期の改善が期待できる言語リハビリテーションの重要性と  
失語症者の活動性の向上と社会参加の実践事例に学ぶ !!

2021  
9/18<sup>土</sup>  
PM1:00 ~ PM4:00

場所

介護老人保健施設 べあれんと 3F 研修室  
(オンライン併用)

山口県宇部市浜町 2-1-3 TEL 0836-36-1170

参加料

無料

対象

失語症者、失語症者のご家族、ケアマネジャー、言語聴覚士、  
訪問看護師、介護福祉士、ホームヘルパー、専門学校学生、  
行政、その他失語症者の支援に携わる方々、失語症友の会

### プログラム

#### I. 開会挨拶

医療法人博愛会 宇部記念病院名誉院長  
介護老人保健施設 寿光園 施設長 小田 悦郎氏

#### II. 講演 「失語症体験者が語る失語症の正しい理解と言語リハビリの実際」

PM1:05 ~ PM2:30

～失語症者を孤立させない地域支援と家族支援の取り組み～

在宅言語聴覚士事務所 代表 平澤 哲哉氏

#### III. 実践報告 「介護老人保健施設 べあれんとにおける

PM2:40 ~ PM3:30

#### 失語症者の言語リハビリと失語症デイ開設の取り組み」

介護老人保健施設 べあれんと 支援相談員 (作業療法士) 大田 泰絵氏  
介護老人保健施設 べあれんと リハビリテーション部 (言語聴覚士) 弘中 崇史氏

#### IV. 全体質疑・全体討論

PM3:30 ~ PM4:00

座長 介護老人保健施設 べあれんと  
通所リハビリテーションセンター長 宮内 順子氏

介護老人保健施設 べあれんと 支援相談員 (作業療法士) 大田 泰絵氏  
介護老人保健施設 べあれんと リハビリテーション部 (言語聴覚士) 弘中 崇史氏  
コメンテーター 在宅言語聴覚士事務所 代表 平澤 哲哉氏

### 開催の趣旨

言葉を失う失語症者は、全国に50万人ともいわれております。今や全国的なリハビリテーションの拡充により、脳卒中や頭部外傷等により、脳の言語野が損傷して起こる失語症者を治療する病院は増加しました。しかし、退院後の外来でのリハビリテーションを終えた、失語症者の生活期リハビリテーションを提供する施設は、殆ど整備されておらず、失語症者とのコミュニケーションや介護を担う家族のサポート体制も未整備な状況です。そこで、今回の地域包括ケアシステム推進研修会では、自らが失語症になり、苦難な生活のなかに、言語聴覚士の資格を取り、体験を生かし、地域で生活期の失語症者と家族を支える素晴らしい取り組みを行っている在宅言語聴覚士事務所代表平澤哲哉先生を招き、失語症の正しい理解と支援の在り方について学んでいただくものです。どうぞ、失語症者ご自身、ご家族、言語聴覚士はじめ、失語症者の支援に携わる関係職種の皆様にご参加いただきますようご案内いたします。

※この度の地域包括ケアシステム推進研修会は、会場とオンラインによる研修会となります。但し、会場受講希望の方は、お申し込みをいただき次第、コロナ感染防止チェックリストを送付いたしますので、ご記入いただき FAX にてご返信をいただいた上でのご参加となります。どうぞ、感染防止にご協力いただきますようお願い申し上げます。また、オンライン受講の皆様には、3日前に受講用 URL を送付いたします。(ZOOM での配信となります。) ご不明な点がございましたら、何なりとご連絡くださいませ。

主催：医療法人博愛会 介護老人保健施設 べあれんと

問い合わせ・申込先 介護老人保健施設 べあれんと TEL 0836-36-1170 FAX 0836-36-1171

E-mail pearento@hakuai-net.or.jp 担当者 小田・小松・尾崎

# 講 師

在宅言語聴覚士事務所 代表

## 平澤 哲哉 氏



### 〈プロフィール〉

1961年、山梨県生まれ。1983年、青山学院大学在学中に交通事故による脳外傷のため失語症になる。1985年に大学を卒業後、1987年、言語聴覚士として病院に勤務。1988年、大阪教育大学教育学部言語治療研究生を経て、山形県、山梨県のリハビリテーション病院に勤務。1999年、第1回言語聴覚士国家試験に合格し、言語聴覚士免許取得。2002年に病院を辞め、フリーの在宅言語聴覚士として活動を始める。現在、山梨市立牧丘病院、上條内科クリニックでの指示書にて訪問リハビリを展開しつつ、韮崎東ヶ丘病院、山梨県立育福社センター、障害者支援施設そだち園、デイサービスセンターやすらぎ荘上野原などに非常勤勤務。

NPO 法人失語症ダイバース理事、東山地区失語症友の会を事務局として主宰。

著書に「失語症者、言語聴覚士になる」、「失語症の在宅訪問ケア」（いずれも雲母書房）

「この道のりが楽しみ」《訪問》言語聴覚士の仕事（協同医書出版社）

### 著 書



「失語症者、言語聴覚士になる」  
雲母書房



「失語症の在宅訪問ケア」  
雲母書房



「この道のりが楽しみ」《訪問》  
言語聴覚士の仕事 協同医書出版社

必要事項をご記入の上、ファックスまたはメールにてお申し込みください。

尚、メールでのお申し込みの際、件名に『地域包括ケアシステム推進研修会』と記入ください。

※準備の都合上、9月13日(月)までにお申し込みください。

**FAX 0836-36-1171**

**✉ pearento@hakuikai-net.or.jp**

**9月18日(土)**

**地域包括ケアシステム推進研修会 申込書**

法人名	申込担当者		
	氏名		
	TEL (            )		
ご住所	〒 □□□□-□□□□		
TEL	(            )	メール アドレス	
FAX	(            )		
お名前	施設名	肩書・職種	メールアドレスをご記入とオンラインか会場かどちらかに○をつけてください。
様			E-MAIL ADDRESS ・オンライン ・会場
様			E-MAIL ADDRESS ・オンライン ・会場
様			E-MAIL ADDRESS ・オンライン ・会場
様			E-MAIL ADDRESS ・オンライン ・会場